「一期一会」の心で臨んだ職場体験学習

全国へ発信 ⑩⑪

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

阿久比町幼保小中一貫教育プロジェクトでは、キャリア教育について幼稚園・保育園から中学校までの発達段階に応じて育てたい能力を系統的に示し、様々な活動や学習を関連づけてタイミングよく育てていきたいと考えています。6月に策定された「あいちの教育アクションプランⅡ」でも、キャリア教育は重点目標の2つ目として取り上げられています。

阿久比町キャリア教育系統表

	幼稚園・保育園	小学校 低学年	小学校 中学年
職業的(進路)発達の段階	進路の検討・選択に生かす基礎的成長の時期		
職業的(進路)発達課題 各発達段階において達成していくべき課題を、進路・職業の選択能力及び将来の職業人として必要な資質の形成という観点から捉えたもの	・自己及び他者への積極的関心の形成・発展 ・身の回りの仕事や環境への関心・意欲の向上 ・夢や希望、憧れる自己イメージの確保 ・勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の育成		
領域	能力		職業的(進
人間関係形成能力	自他の理解能力	自分の思いを伝える。 相手の思いを聞く。 (①・②)	自分のよさやできることを見つめる。 相手の思いを受け入れる。 (①)	自分の友達のよさを認め、励まし合う。 (①・②・③・④)
	コミュニケーション能力	あいさつや返事、「ありがとう」「ごめんなさい」を言う。 思いや考えを伝え合い、遊びや活動を進める。 (幼稚①・②・低①・③・④・⑤)		友達と協力して動に取り組む。 (①・②・③・④・⑤)
情報活用能力	情報収集・検索能力	身近で働く人々の様子が分かり、興味・関心をもつ。 (幼稚①低①・②・③)		色々な職業があることが分かる。 (①・④・⑥)
	職業理解能力	親や当番の仕事を喜んでする。 (①②)	親や当番の活動に取り組み、その大切さが分かる。 (①・②・③・④・⑤)	親や当番活動に力やわる。 (②・⑥)
将来設計能力	役割理解・認識能力	家の人の手伝いを喜んでする。 (①)	家の手伝いや割り当てられた仕事や役割の必要性が分かる。 (①・②・③・④・⑤)	友いの役割や役必要性が分かる (②・⑥)
	計画実行能力	自分たちで生活の場を整えながら、見通しをもって	時間やきまりを守って作業の準備や片付けをする。	将来の夢や希望を (①・②・③・④)

〈阿久比町キャリア教育系統表（一部抜粋）〉

愛知県では、平成18年度から毎年「あいち・出会いと体験の道場」として、地域事業所の協力をいただき中学生の職場体験を行い、町でも、毎年夏休みに阿久比中学校2年生が、3日間の体験を行っています。

今年度は、8月1日～10日の期間に2年生249人が、町内を中心とした120の事業所や公共施設で行いました。キャリア教育の一環として、職場体験学習を「自分の生き方（進む道）や働く意味について考える機会」として取り組みました。

体験先に電話をする生徒

生徒が、意欲や目的をもって職場体験に臨めるように、協力事業所や公共機関の求人票の掲示を見て、希望理由の内容や自己アピールを書いた事前調査票を提出する方法で就職活動を疑似体験。職場体験先が決定すると、生徒自らが体験の予約や打ち合わせの連絡をしました。

体験当日は「働くことの喜びや大変さ」を学ぶだけでなく、職場の方々とのコミュニケーションを通して多くの感動を味わいました。さらに、その感動を事後レポートにまとめ，宝物とすることができました。「おもてなしを大切にした工夫」「職場のチームワーク」など実に多くのことを学ぶことができたようです。

ご協力いただいた体験先の皆さん、誠にありがとうございました。

美容室

和菓子屋

菊農家

ハンバーガーショップ

□問い合わせ先　学校教育課　☎(48)1111（内202）